



マツダ MPV

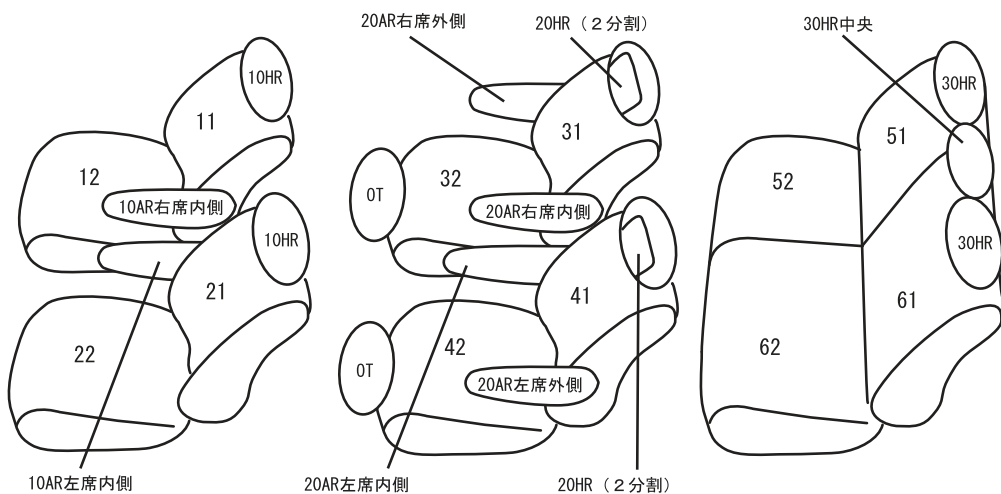
(スーパーリラックスシート用)

専用シートカバー取付説明書

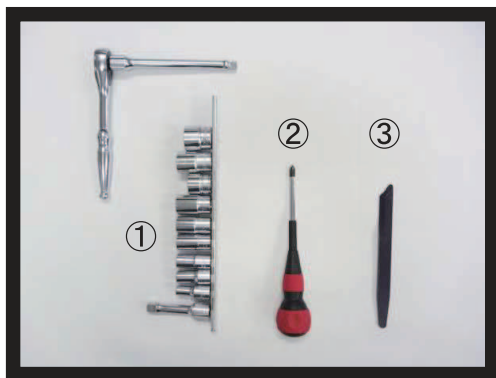
この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

本製品シート形状とパーツの名称



取り付け必要工具



工具名

- ① ソケットレンチセット
- ② +ドライバー
- ③ ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

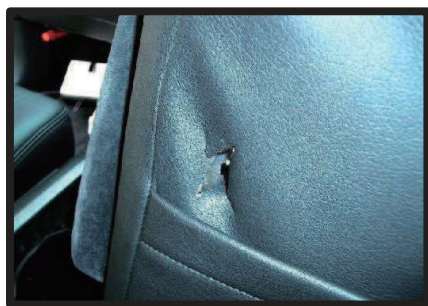
TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④カバー側面の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤運転席側のシートリフターの上部分は、生地を入れ込むとシートリフターが正常に作動しなくなる場合がありますので、こちらは生地を入れ込まないようにして下さい。

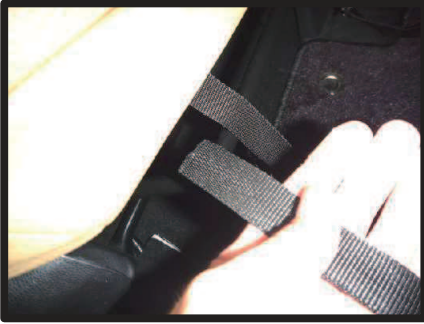


③入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑥シートの付け根部分のカバーに付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。

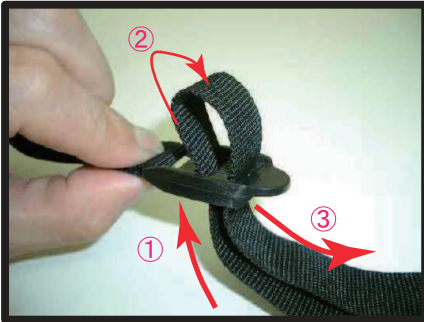
1 列目背もたれ



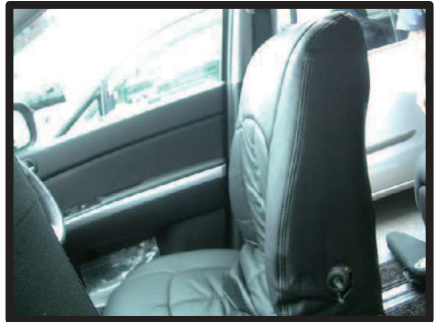
⑦カバー前方に付いているベルトを、シート裏を通して背面から引き出します。ベルトは③で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。



①背もたれは、先にヘッドレストとアームレストを取り外しておきます。（アームレストは12ページを参考に取り外します。）（コンビニフックを使用したい方はフックも先に取り外しておいて下さい。）



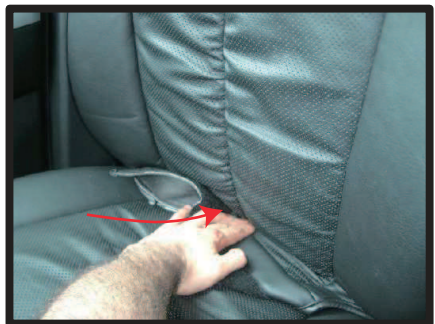
⑧ベルトの固定方法は、最初にベルトを図のように真中の穴に通し、次に右端の穴に通します。ベルトを引く事で固定されます。



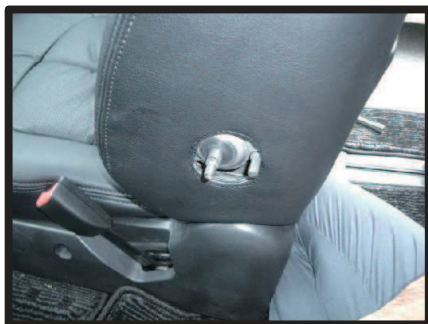
②肩口とシートのラインに、カバーを合わせながら、左右均等に引き下ろしていきます。



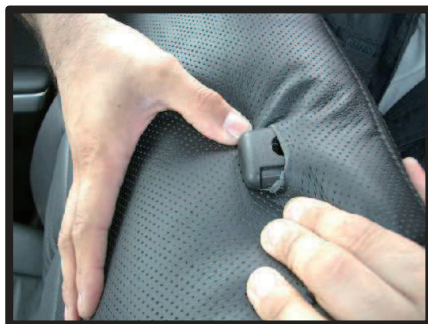
⑨カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③マジックテープの付いている部分を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



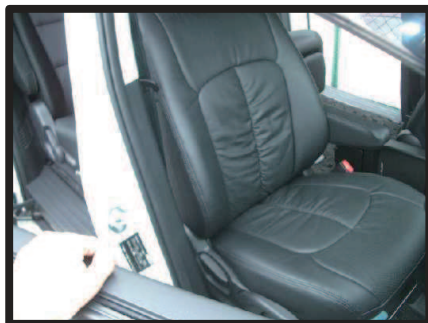
④アームレストの金具部分の位置がカバーの穴位置と合っている事を確認して下さい。



⑦ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこみますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑤①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。



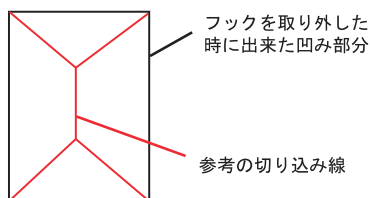
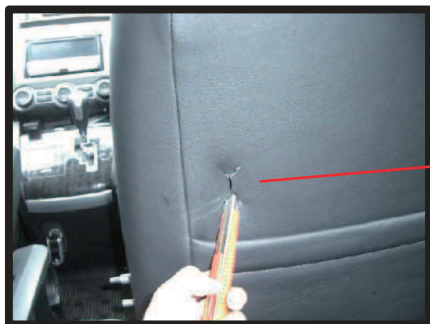
⑧カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

※コンビニフックの取り付け方法は次のページを参考にして下さい。



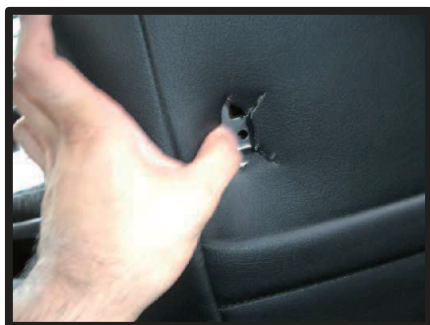
⑥③で入れ込んでおいたマジックテープを背面に引き出し、背もたれカバー背面部のマジックテープと固定します。

コンビニフックの取り付け方（参考例）



※実際の大きさではありません。

- ①シートカバーを取り付ける前に、フックを取り外しておきます。
(+ドライバーで取り外す事ができます。)
もともとフックのあった位置に、カッターで切れ込みを入れます。



- ②余分な生地は、内側に折り込むか、切り取って下さい。



- ③フックを、元の位置に戻して完成です。

2 列目座面



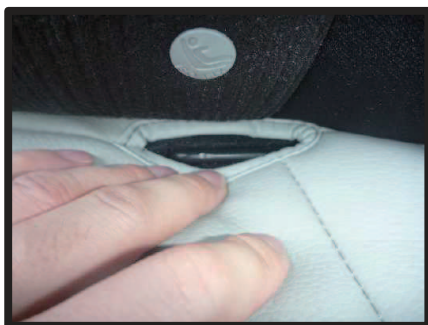
①側面のシートリフター部分を、カバー一側面の穴から取り出します。



④③で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



②外側面を整えながら、内側面に向けて、カバーをかぶせていきます。



⑤チャイルドシート固定用フックとカバーの穴位置を合わせます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



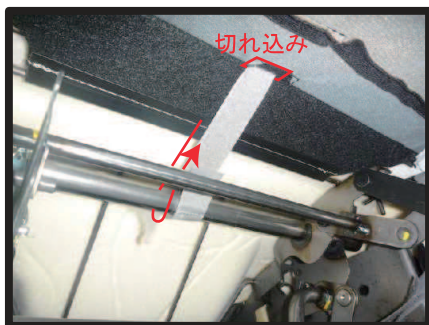
⑥④で引き出した生地を、内側へ折り返してマジックテープで固定します。



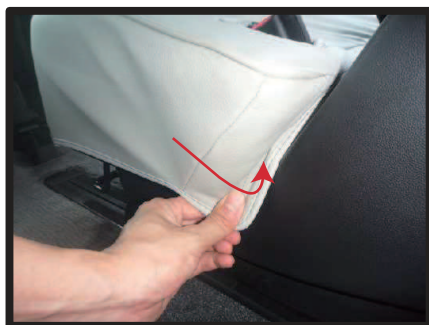
⑦オットマンとシート本体の隙間に、2～3cm程度の切れ込みが開いています。フロントの3本あるマジックテープのベルトの内、真中のベルトを切れ込みから座面下へ通します。



⑩正しく固定すると図のようになります。



⑧座面下に通したマジックテープのベルトをシート下のシャフト部分に巻き付けて固定します。



⑪カバーの内側面に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。

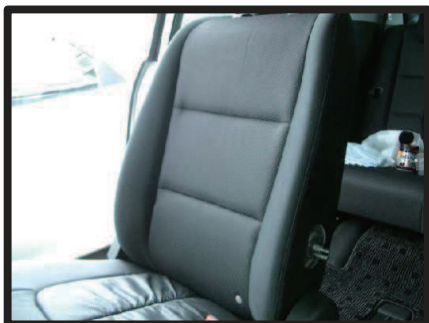


⑨座面両サイドのマジックテープのベルトも⑧同様に固定します。

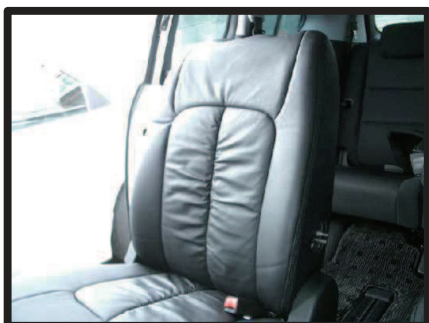


⑫カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目背もたれ



① 1列目の背もたれと同じ作業を行って下さい。



② カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

3列目座面

※助手席側で説明します。



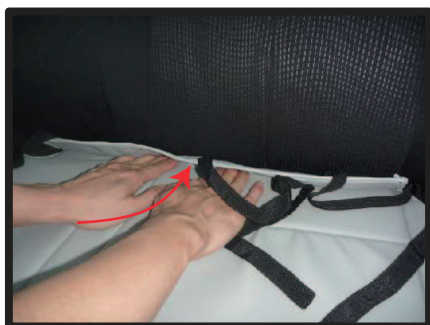
① 最初にシートベルトを固定しているゴムバンドを取り外し、次に背もたれを前に倒して、シートベルトの受け口をシート背面に取り出して置いて下さい。



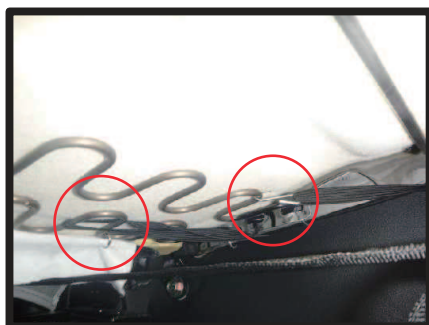
② 座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



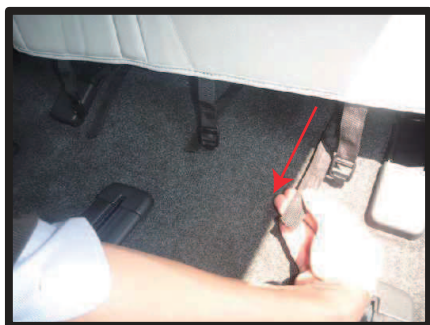
③ カバーの左右と前をシートのラインに合わせて下ろしていきます。



④ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、背面から引き出します。



⑦ 座面裏側の適当な個所にフックを引っ掛けて、固定します。



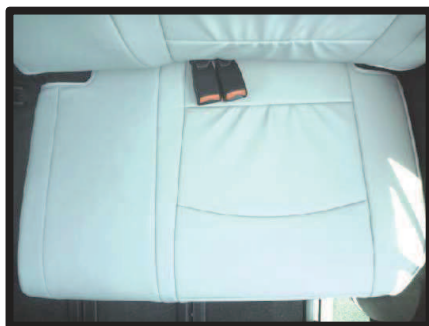
⑤ 入れ込んだ生地に付いているベルトを、シート裏を通して前方から引き出し、2ページの⑧と同様に前方に付いているバックルに通して固定します。



⑧ 取り外しておいたシートベルトの受け口を、カバーにあるループ状の箇所に通して下さい。



⑥ カバー側面にあるゴムに、S字フックを取り付けます。



⑨ カバーのラインを整えて、3列目助手席側座面の完成です。
運転席側も一部形状は異なりますが同様に取り付けます。

3列目助手席側背もたれ



①背もたれカバーの背面にあるファスナーを開き、シート肩口のシートベルトの台座部分をかかし、カバーをかぶせていきます。



④ラゲッジボードを持ち上げ、③で入れ込んだマジックテープの付いている生地をシート背面から引き出します。



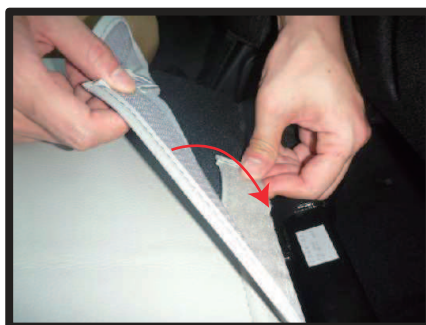
②カバー表面、窓側に加工穴がありますので、リクライニング用ストラップを加工穴から取り出します。



⑤肩口のシートベルトの台座部分をかかし生地を内に寄せながらカバーのファスナーをゆっくり閉じます。



③マジックテープの付いている生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



⑥④で引き出した生地とカバー背面の生地を、マジックテープで固定します。

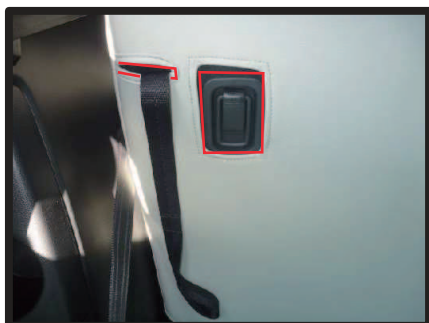
3列目運転席側背もたれ



⑦肩口のシートベルトの台座部分からはみ出している生地をヘラなどを使用して内側へ入れ込みます。



①カバーを半分ほど裏返し、肩口とシートのラインに、カバーを合わせながら、左右均等に引き下げていきます。この際肩口までしっかりかぶせて下さい。



⑧カバー背面の加工穴とコンビニフックの位置を合わせ、リクライニング用のストラップを加工穴から取り出します。



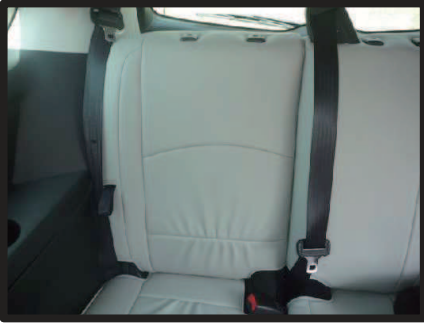
②9ページの③と同様に生地を背もたれと座面の隙間に入れ込み、背面から生地を引き出します。



⑨カバーのラインを整えて、3列目助手席側背もたれの完成です。



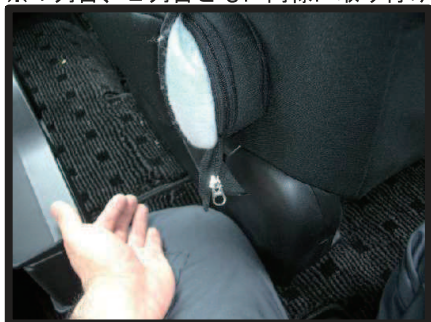
③カバー背面の加工穴とコンビニフックの位置を合わせ、リクライニング用のストラップを加工穴から取り出します。



④カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。

アームレスト

※1列目、2列目ともに同様に取り付けます。



①アームレストを本体から取り外します。アームレストのファスナーを開きます。



④アームレストを元の状態に戻していきます。ファスナーを開いた状態で、アームレストを取り付けます。



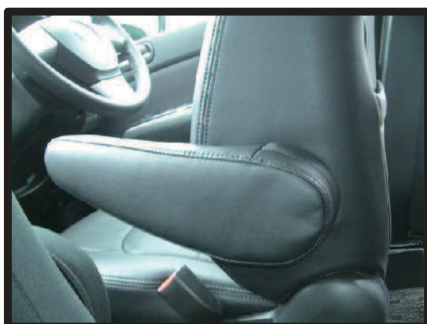
②アームレストはナットで固定されていますので、ラチェット等を使い、取り外します。(12mmソケット)



⑤元のアームレストのファスナーを、先に閉じます。



③カバーを半分に折り返した状態で、アームレストにカバーをかぶせていきます。



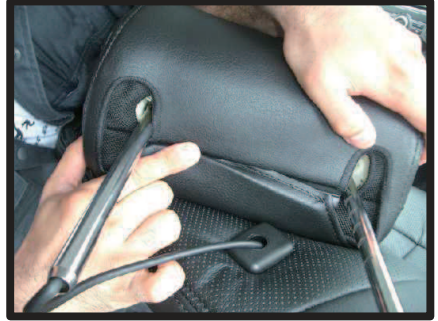
⑥カバーのファスナーを閉じて、ラインを整えて完成です。
他のアームレストも同様に取り付けます。

1 列目ヘッドレスト

※注意：無理な力が加わると破れる恐れがありますので、注意して作業を行ってください。



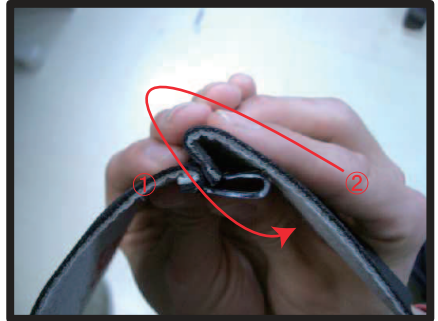
①カバーの前後を確認してから、取付を始めて下さい。フック状のプラスチックパーツが付いている方が前側になります。片側から、カバーをかぶせていきます。



④ヘッドレストをシート本体から取り外して、底面のプラスチックのフックを固定します。



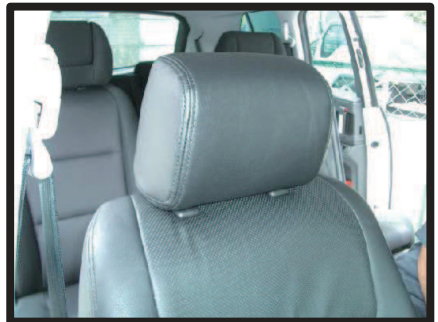
②反対側にもカバーをかぶせていきます。この時、ヘッドレスト本体を握りヘッドレストを縮めるようにしながら、カバーをかぶせていきます。



⑤（断面図）①カギ状のフックに、②の平たいフックを、生地を巻き込みながら、差し込みます。
※フックだけ差し込んだ状態では、すぐに外れてしまいます。



③ヘッドレストのラインにカバーを合わせるように整えます。



⑥ヘッドレストをシート本体に戻してカバーのラインを整えて完成です。

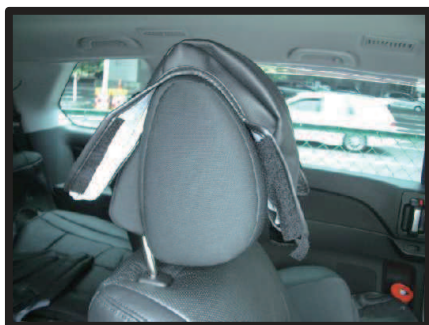
2列目ヘッドレスト



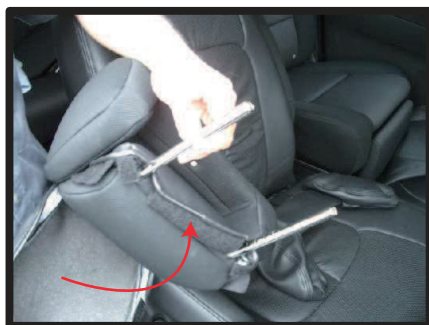
①2列目のヘッドレストは、ヘッドレストが単体で2パートで構成されている為、内側用と外側用の2種類のカバーがあります。



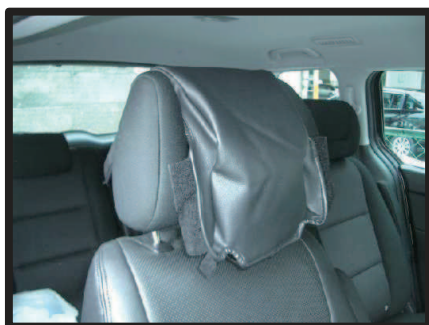
④外側の部分と内側の部分の隙間に、マジックテープ部分を入れ込んで、下側から抜き出します。



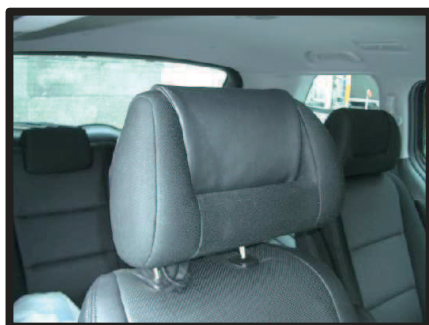
②内側用を先に取り付けていきます。前後の向きに注意して下さい。



⑤マジックテープ同士で、固定します。



③マジックテープのメス側（柔らかい側）が前側になります。



⑥カバーのラインを整えて、内側部分の完成です。



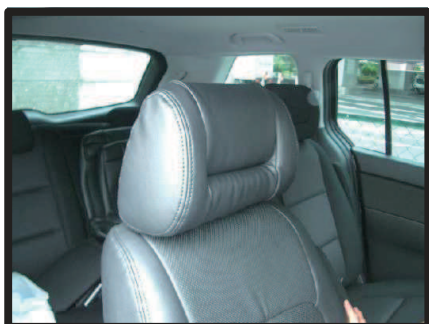
- ⑦外側用のヘッドレストカバーを取り付けていきます。
前後を確認してから、片側ずつカバーをかぶせていきます。



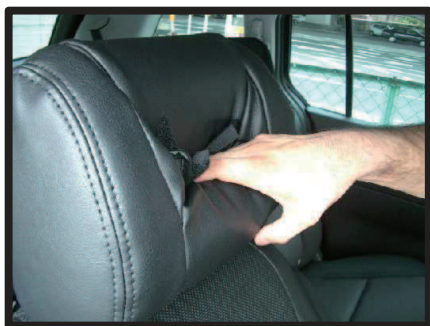
- ⑩ヘッドレストをシート本体から取り外して、マジックテープで固定します。



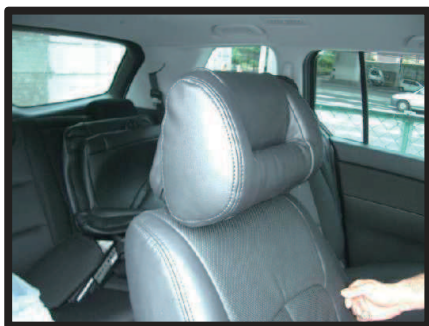
- ⑧反対側にもカバーをかぶせていきます。



- ⑪カバーのラインを整えて、外側の完成です。



- ⑨中央のマジックテープの付いてる部分を、内側部分と外側部分の隙間に
入れ込んで、下から抜き出します。



- ⑫完成図です。

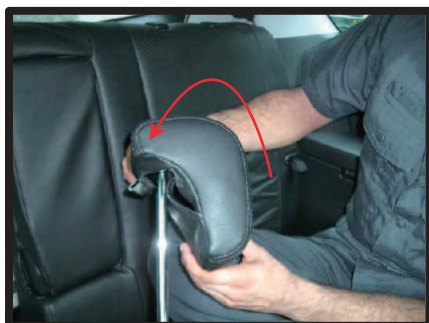
3列目ヘッドレスト



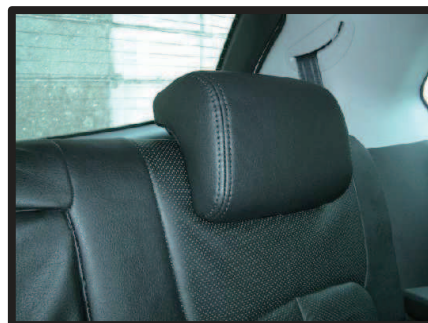
①ヘッドレストの下部から、かぶせていきます。



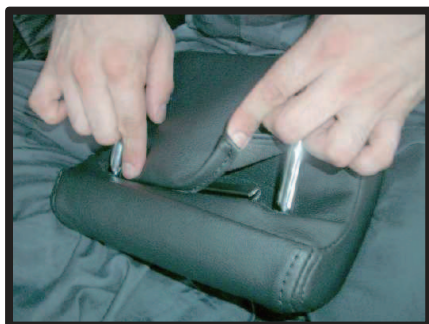
④裏面はこのようになります。



②側面からゆっくと、ヘッドレストにカバーを馴染ませるようにしながら、上部へとカバーをかぶせていきます。
※破れやすいので注意して下さい。



⑤カバーのラインを整えて完成です。



③1列目と同様、プラスチックのフック同士で固定します。

3 列目中央ヘッドレスト



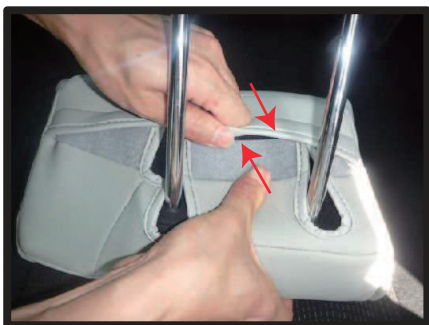
①カバーを前から引っ掛けるようにかぶせていきます。



④カバーのラインを整えて、3 列目中央ヘッドレストの完成です。



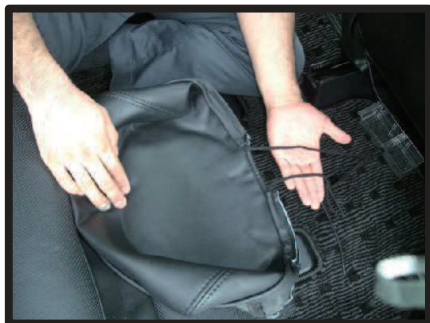
②カバーをヘッドレストのラインに合わせて馴染ませ、ヘッドレストを台座から取り外します。



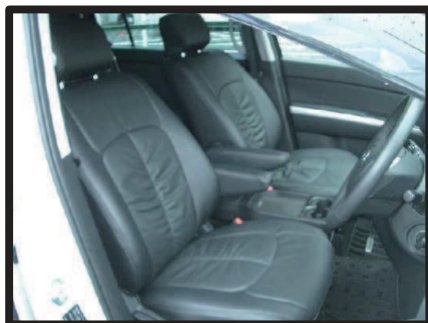
③ヘッドレスト裏面のマジックテープを固定します。

OTTOMAN

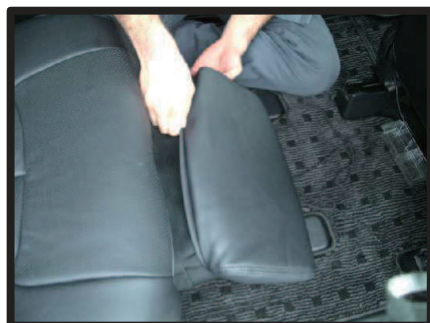
完成図



①前後を確認してから、取り付けを行っていきます。
ヒモのある方を、下側にして取り付けしていきます。



1 列目



②OTTOMANの裏側で、ヒモ同士を結んで固定します。余分なヒモはハサミ等で切り落とすなどして下さい。



2 列目



③カバーのラインを整えて完成です



3 列目

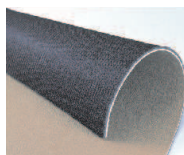


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

